## 2. 2. 2 河川空間の利用

大淀川は、散策、釣り、カヌー、高水敷での野球、サッカー等のスポーツや熱気球大会、自然 観察などの各種イベント等に利用され、また、上流域の基幹産業である農業(畜産)の牧草地と しての利用など、多面的な利活用が行われています。

また、「観光都市宮崎」の発祥の地としてシンボル的な橘公園など都市景観に配慮し大淀川の景観と調和した整備が行われています。





■釣り ■カヌー



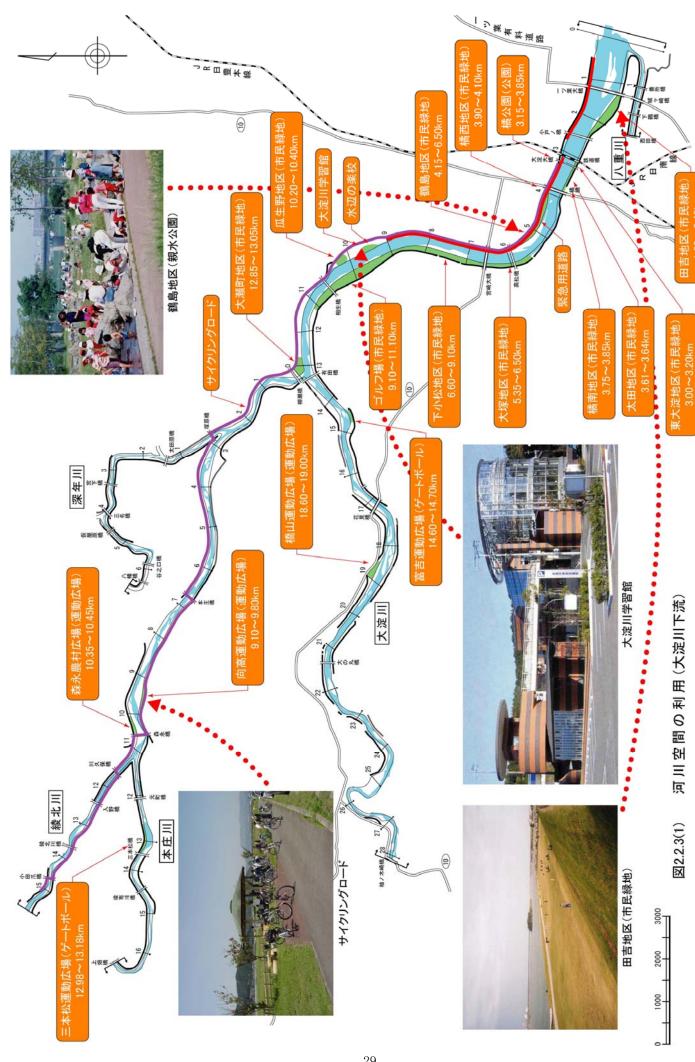


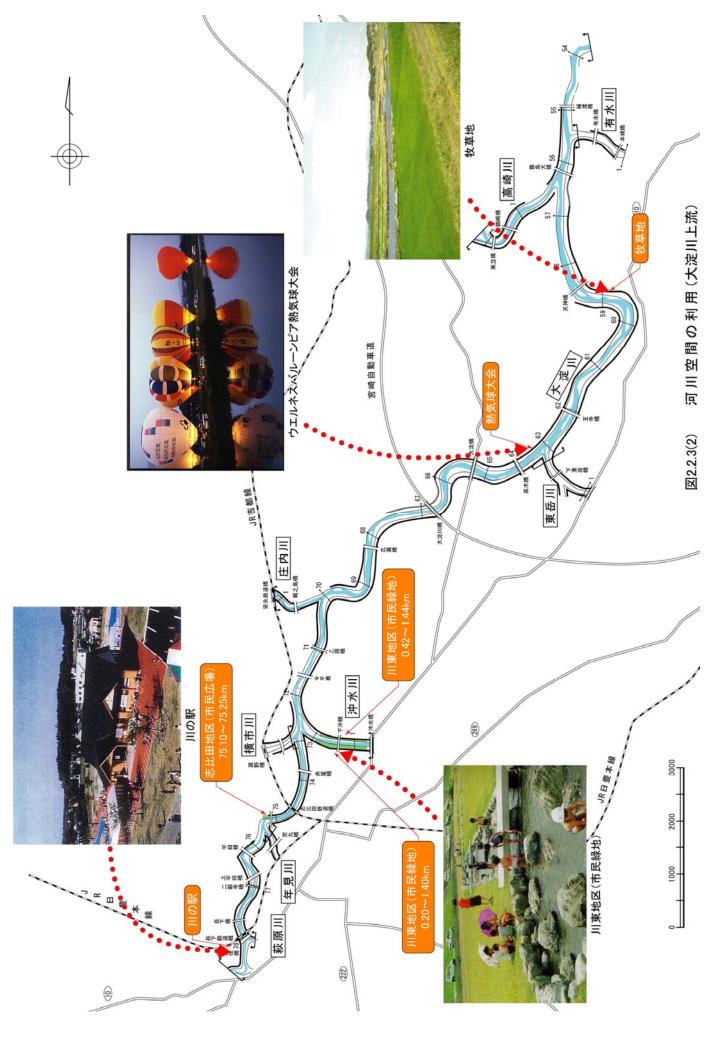
■水遊び ■野鳥観察会





■散策 ■大淀川納涼花火大会 写真 2.2.1 河川空間の利用状況





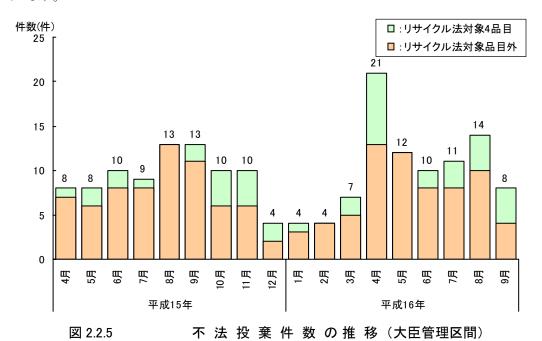
平成 15 年度に本川の大臣管理区間で実施した「河川水辺の国勢調査(河川空間利用実態調査)」による河川の推定利用者数は約 290 万人です。

このように大淀川は、散策、スポーツや釣りなど多岐にわたり多くの人に利用されていますが、 水遊び等の水面利用はわずかであり、水辺へのアクセスがしにくいことが、その原因の一つと考 えられます。また、河川を環境学習、自然体験の場として位置づけ、利活用していきたいとのニ ーズも高まっています。

項目			平成15年度		
			年間推計値(千人)	利用状況の割合	
スポーツ			1,118		
釣		り	429	散策等	
水	遊	び	87	水遊び 動り 15% 38%	
散	策	等	1,272		
合		計	2,906		
水		面	101	提防 23% 水際 14% 高水敷 60%	
水		際	415		
高	水	敷	1,732		
堤		防	658		
合		計	2,906		
	ス釣水散合水水高堤	スポー 数	スポーツ         釣り         水遊等         お等         合計         水面         水原         高水敷         堤	年間推計値(千人) スポーツ 1,118 釣 り 429 水 遊 び 87 散 策 等 1,272 合 計 2,906 水 面 101 水 際 415 高 水 敷 1,732 堤 防 658	

図2.2.4 大淀川の河川空間利用状況

また、人目につきにくい場所に、不法投棄が急増しています。不法投棄は、治水上の障害となるだけでなく、著しい河川環境の悪化をもたらしており、不法投棄撲滅のための取組が必要とされています。



出典)国土交通省宮崎河川国道事務所調べ